

## 国家戦略特区の区域計画の認定について

平成29年9月5日に開催された「国家戦略特別区域諮問会議」（議長：安倍 晋三 内閣総理大臣）を経て、先の区域会議で作成された本市の国家戦略特区の区域計画（案）が、同日付けで内閣総理大臣により認定されました。

### 記

#### ○ 認定された特区事業の概要

- ・ エリアマネジメントの民間開放

国家戦略特別区域法上の国家戦略道路占用事業を実施する北九州市内の地域団体が、道路空間を活用したイベント等を開催し、MICEの魅力向上及び、まちの賑わい創出を図ることで国内外の人の交流やインバウンドの増加を図るもの。

- ・ 現在の実施状況 小倉2箇所、門司港2箇所、八幡東1箇所
- ・ 今回追加する箇所 黒崎2箇所（カムズ通り、黒崎駅ペDESTリアンデッキ）

#### 《区域計画に記載している実施団体》

- 1 カムズ通り（黒崎カムズ一番街）

団体名：<sup>ツグタウン</sup>tugu.town黒崎実行委員会

代表者：藤戸 哲谷

実施内容：商店街アーケードでオープンカフェやマルシェを開催

- 2 黒崎駅ペDESTリアンデッキ

団体名：黒崎コミュニティ

代表者：時松 順

実施内容：ペDESTリアンデッキ上でオープンカフェやマルシェを開催

#### 【連絡先】

- ・ 国家戦略特区全般に関すること  
企画調整局地方創生推進室（特区担当）  
担当：中島、鈴木 電話：582-2904
- ・ エリアマネジメントの民間開放に関すること  
建設局道路部道路計画課  
担当：喜洲、正野 電話：582-3888

## エリアマネジメントの民間開放（国家戦略道路占用事業）について

### （1）カムズ通り（黒崎カムズ一番街）＜黒崎10号線、熊手5号線＞

#### ＜実施団体＞

ツグタウン  
tugu.town黒崎実行委員会

#### ＜実施概要＞

「事業名：カムズイノベートプロジェクト」

- ・道路空間を活用したオープンカフェやマルシェ等を開催
- ・通行者が自由に利用できるイスやテーブルなどのくつろげるスペースを提供
- ・来場者の交流や憩いの場を提供し、様々な人でにぎわう活気あふれる通りを目指す

#### ＜事業開始時期＞

平成29年10月～（予定）



開催イメージ

### （2）黒崎駅ペDESTリアンデッキ＜黒崎36号線＞

#### ＜実施団体＞

黒崎コミュニティ

#### ＜実施概要＞

「事業名：story of pedestrians（ストーリー オブ ペDESTリアンズ）」

- ・北九州近郊の魅力あるショップが出店するオープンカフェ、マルシェを開催
- ・通行者が自由に利用できるイスやテーブルなどのくつろげるスペースを提供
- ・非日常空間を演出し、通行者を留め、商店街や周辺施設への新たな人の流れをつくる

#### ＜事業開始時期＞

平成29年11月～（予定）



開催イメージ